

令和3年度事業報告書

(公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター)

生活衛生関係営業（以下「生衛業」という。）の経営の健全化及び振興により、その衛生水準を維持向上させることで、利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的として以下の事業に取り組んだ。

1 国・県補助事業(名称：生活衛生関係営業衛生確保等指導費)

(1) 相談指導事業

ア 中央相談指導事業

生衛業者、一般消費者・利用者の相談や要望に対応するため、静岡県生活衛生営業指導センター（以下「指導センター」という。）相談室において、生衛業者に対する経営相談、経営上必要となる開業資金や設備資金等の融資相談、消費者の苦情等に関する相談指導を行った。

相談内容	融資	経営	衛生	税務	苦情	その他	合計
件数	104件	17件	15件	7件	1件	60件	204件

融資申込実績：一般貸付：28件3億9,529万円、振興貸付：58件3億5,978万円
衛経貸付：1件1,200万円

イ 出張相談指導事業

生衛業者の相談や要望により広く対応するため、食品衛生協会が開催する「食品衛生責任者養成講習会」や生衛業者が実施する会合等の開催場所に出向いて行う融資相談並びに生衛業者の施設へ訪問して行う指導を行った。

(ア) 食品衛生責任者養成講習会等の出張相談

実施回数（延べ人員）	相談内容及び件数
37回（37人）	経営59件、融資48件、衛生21件、その他12件（合計140件）

(イ) 訪問指導

実施回数（延べ人員）	相談内容及び件数
46施設（46人）	経営35件、融資11件（合計46件）

ウ 生活衛生関係経営改善資金融資等指導事業

日本政策金融公庫融資の利用促進を図るため、相談指導業務を行った。

また、各生活衛生同業組合（以下「生衛組合」という。）、日本政策金融公庫、当指導センター三者による「融資説明会」を開催して、情報の共有化を図るとともに、連携して経営特別相談員の活動を指導・支援した。

経営特別相談員による融資相談件数（日数）	融資説明会の開催 (各生衛組合事務局、日本公庫、センター)
37件(37日)	令和3年8月2日

エ 生衛業再生特別支援事業

相談指導業務の中で、経営状態によって必要と判断した事案に対しては、経営の健全性を確保するため、中小企業診断士による支援を行った。

指導件数：4件

オ 分野調整事業

大企業等の事業進出による既存生衛業者との紛争を解決するための調査、調整等を行う事業であるが、当事者間の調整等を行うような事案の発生はなく、事案の発生に備え、静岡県分野調整事業協議会を開催し、他県の事例に基づく検討や生衛業に関する現状等情報交換を実施した。

協議会開催	協議内容等
令和4年3月17日 (会長 <small>おおつぼまゆみ</small> 大坪 檀 ほか 委員9名で構成)	静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合から「コロナ禍における宿泊施設の感染症対策と生産性の向上について」の説明を受け、委員間で情報共有を図るとともに意見交換を行った。なお、今年度は調整事業にあたる事案はなかった。

(2) 情報化整備事業

日本政策金融公庫の融資関係情報や指導センター主催の各種セミナー・研修会等の情報をホームページ上に掲載した。

また、パソコン教室の主宰者の方をアドバイザーとして招いて「情報化委員会」を開催し、専門家の立場から指導センターや各生衛組合のHPの改良点等を指摘していただいた。

さらに、コロナ禍でZoomを使ったリモート会議が多くなっていることから、会館2階の第2研修室をZoom会議対応可能なように環境整備を行い、各生衛組合の利用に供した。

委員会開催日	主な議題	指導センター ホームページ閲覧回数
令和4年1月31日	・会館内のZoom環境の整備について ・パソコン講習会について ・各生衛組合及び当指導センターのホームページの現状・課題について	22,060回 (対前年比 99.0%)

(3) 後継者育成支援事業

生衛業への理解と就業を支援するため、小・中・高校生や短大生などを対象としたインターンシップモデル事業を実施した。

後継者育成支援協議会（森川理事長ほか委員 9 名で構成） 令和 3 年 4 月 8 日・令和 4 年 2 月 28 日の 2 回開催
鮪商組合：小学生及び保護者を対象とした寿司に関する講座、実技、体験等 （1 校開催、小学生 12 名＋大人 15 名）
料理業組合：高校生及び短大生を対象とした料理講習会 （2 校開催、生徒 50 名＋先生 10 名）
理容組合：中学 2 年生を対象とした理容体験学習 （1 校開催、生徒 56 名）

2 静岡県単独補助事業(名称：生活衛生関係営業対策事業費)

(1) 生活衛生関係営業対策事業

消費者ニーズの高度化・多様化等消費構造の変化に的確に対応し、生衛業の経営基盤の強化を図るため、次の事業を行った。

ア サービス向上事業

(ア) センター事業

- ・生衛業に対し経営セミナーや研修会を開催した。

項目	回数	参加者
セミナー等	5 回	233 人

- ・消費者団体連盟と生衛業との意見交換会や勉強会を実施した。

項目	回数	参加者
意見交換会	3 回	95 人
勉強会	1 回	70 人

(イ) 組合事業

サービスの質を向上し、需要を開拓するため、「すしの日」・「映画の日」のキャンペーンや組合独自の PR 冊子の作成、また各種研修会等を行った。

実施組合	鮪商、麺類業、社交飲食業、料理業、食肉、映画興行、ホテル旅館、 クリーニング 合計 8 組合
------	---

イ 人材育成事業

(ア) センター事業

人材育成のための IT を活用した研修会を開催した。

講座名	回数	参加者
Word を使ったパソコン入門講座	1 回	3 人
Excel 応用講座	1 回	4 人
iPhone/iPad 基礎講座	1 回	4 人
デジカメ講座	1 回	4 人
画像編集講座	1 回	4 人
合計	5 回	19 人

(イ) 組合事業

組合員の技術向上のための講習会等を行った。

実施組合	飲食業、理容、美容業	合計 3 組合
------	------------	---------

ウ 健康・環境対策事業

(ア) センター事業

栄養士会協力のもと、県民の健康維持・増進のため飲食店における「健康な食事」推進事業や高等学校や飲食店等を利用して外食利用者に対する栄養講習会を実施した。

項目		回数等	参加者
飲食店向け「健康な食事」推進事業		2ヶ所	23人
栄養講習等	高校	8校10回(*)	176人
	消費者	県内42ヵ所	2,523人

* 静岡県立田方農業高等学校、静岡県立御殿場高等学校、静岡県立富岳館高等学校
静岡県立金谷高等学校、静岡県立袋井高等学校、静岡県立磐田農業高等学校
静岡県立浜松湖東高等学校、静岡市立高等学校

(イ) 組合事業

組合が実施する健康入浴の取組に対する支援を実施した。

実施組合	公衆浴場業
------	-------

エ 効果検証・公表事業

当指導センターが実施する相談指導、研修等事業の効果的運営を図るため、外部委員からなる事業評価委員会を開催し、委員から意見、提案等を求めてその内容を公表するとともに業務に反映させた。

評価委員：会長 <small>おおつぼまゆみ</small> 大坪 檀 (静岡産業大学総合研究所所長) 他外部委員 5名
開催日：令和4年2月2日
内容：令和3年度の事業内容及び進捗について説明し、評価を受けた。
結果の公表：指導センターホームページにて公表

(2) 公衆衛生活動事業

生衛組合及び指導センターの情報収集、発信等を通して生衛業の活性化を図るため、次の事業を行った。

- ア 日本政策金融公庫資金融資に係る推薦事務及び指導
- イ 各生衛組合及び指導センター役職員の研修会等への参加 (Zoom 会議参加を含む)
- ウ 広報紙「生衛しずおか」の発行、パンフレット等作成配布
- エ 経営特別相談員の活動中の事故に備えた交通事故傷害保険への加入

融資推薦・指導	研修会等参加回数	広報紙等の作成配布	傷害保険加入
一般：28件 衛経：1件	2回 (内1回はZoom参加)	「生衛しずおか」 3,500部発行	特相員全員加入 (38名)

・研修会：「生衛業経営セミナー」(神奈川会場) 熊本会場はZoomでの参加

3 静岡県受託事業

(1) 生活衛生営業指導業務委託事業

理容、美容業、映画興行、公衆浴場業及びクリーニングの5業種についての衛生水準の維持向上を図るため、各生衛組合から推薦された生活衛生営業指導員による施設の構造設備及び衛生管理に関する巡回指導を行った。(単位：件)

理容 (2,208)	美容業 (5,038)	映画興行 (12)	公衆浴場業 (7)	クリーニング (1,740)	合計 (9,005)
822	914	4	5	149	1,894

()内：令和3年3月31日現在営業許可施設数

4 全国生活衛生営業指導センター受託事業

(1) 経営特別相談員研修事業

経営特別相談員が経営や融資に関する情報を蓄積し、生衛業者の相談指導に適切に対応するため、研修会を開催した。

特相員数 (令和3年度)	研修会開催回数(参加者数)
38人	第1回(3年7月13日 沼津商工会議所8人)
	第2回(3年8月4日 男女共同参画センター「あざれあ」18人)

研修内容：①衛経の推薦に係る留意事項、②収益力・生産性の向上施策
③生産性向上ガイドライン・マニュアルの活用方法概要、④労務管理講習

(2) 景気動向調査事業

生衛業の健全な発展や融資制度の充実を図るため、生衛業者に対する景気動向調査を実施した。【6月、9月、12月、2月の4回、12組合の調査対象施設(合計70施設)に対し調査票による調査】事業内容：業界全体の景気動向、設備投資の動向、経営上の問題点等の調査

(3) 経営状況調査等調査事業

生衛業の健全な発展と経営の安定化を図り、今後の生衛業に対する諸施策を検討・提言していくため、生衛業の経営状況調査を定期的実施し、生衛業者に情報提供した。

【6月、9月、12月、2月の4回、調査対象施設(合計70施設)に対し調査票による調査】

事業内容：月次売上、粗利益、客単価、人件費等の調査

また、8月23日に衛生水準の確保向上に係る事務局説明会議と10月7日に衛生水準の確保向上に係る推進会議を開催し、各生衛組合の行動計画策定を依頼した。

(4) 標準営業約款登録事業(生衛法第57条の13)

消費者の店舗選択の利便(消費者の利益擁護)を図ることを目的として創設された登録制度の浸透を図るため、次の事業を行った。

ア 標準営業約款の登録事務

対象業種（理容店、美容店、クリーニング店、麺類飲食店及び一般飲食店）の新規登録及び更新登録

(単位：件)

業種	登録施設数 (年度当初)	新規登録	更新登録	登録抹消	登録施設数 (年度末)
理容業	1,065	4	715	288	781
美容業	69	0	12	39	30
クリーニング業	85	0	23	8	77
	取次店	2	0	1	0
めん類飲食店営業	13	0	0	0	13
一般飲食店営業	28	0	8	0	28
計	1,262	4	759	335	931

イ 普及啓発

5業種の標準営業約款登録制度について、一般消費者及び業界への周知を図るとともに、業界と連携して新規登録者の掘り起しを行った。

(登録店は、厚生労働大臣が定めた基準に従い、安全で衛生的な営業を行うとともに、損害賠償保険への加入が義務付けられている。)

<ul style="list-style-type: none"> ○S マーク（標準営業約款）のPR街頭キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・11月4日、JR静岡駅コンコースでパンフ、啓発グッズを配布 ○「ふじのくに」（静岡県公式ホームページ）へのバナー広告 ○「第21回消費者フォーラム」冊子（静岡県消費者団体連盟発行）への広告掲載 ○令和3年度静岡県理容生活衛生同業組合員名簿への広告掲載
--

(5) クリーニング師等研修事業(クリーニング業法第8条の2及び3)

クリーニング師等資質の向上を図るため、厚生労働大臣が定めた基準に従い研修を行った。(研修・講習とも3年を超えない期間ごとに受けなければならないと法で定めている。)

区分	クリーニング師研修	業務従事者講習会
開催回数	3回	3回
受講者数	151人	104人

5 その他目的を達成するために必要な事業

生衛業界の活性化と事業の円滑な推進を図るため、各生衛組合や関係団体、県庁所管課、保健所等との連携を密にし、情報収集や活用、情報の共有化に努めた。

また、叙勲、表彰の内申等の支援を行った。

令和3年度表彰者数

種別	叙勲・褒賞	厚生労働大臣	知事	理事長感謝状
人数	2人	3人	8人	7人

6 静岡生衛会館管理事業

生衛組合の円滑な運営や生営業の振興を図るため、共同の研修施設である静岡生衛会館を適正に管理するとともに、研修室を貸し出し、生営業に係る研修事業を支援した。

令和3年度の施設利用件数

区 分	利用回数	前年比
第1研修室	81回	100.0%
第2研修室	53回	115.2%

7 基金運営事業

共同の研修施設（静岡生衛会館）整備のために基金を設けており、定額の資金を運用している。現在、基金の原資は18,261,437円で、令和3年度は基金の取崩はなかった。

8 諸会議の開催

(1) 理事会の開催

年月日	場 所	主 な 付 議 案 件
3.6.2	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1)理事長等の職務執行状況の報告 議決事項 (1)令和2年度事業報告書の承認について (2)令和2年度計算書類の承認について (3)役員を選任について (4)令和3年度賛助会員会費及び納入時期の承認について (5)令和3年度定時評議員会の開催の承認について (6)公益財団法人静岡県生活衛生営業指導センター就業規則の改正の承認について (7)事務局長の選任について
4.2.18	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1)理事長等の職務執行状況の報告 議決事項 (1)令和3年度一般会計収支補正予算書及び生活衛生営業振興助成交付金基金収支補正予算書の承認について (2)令和4年度事業計画書の承認について (3)令和4年度一般会計収支予算書及び生活衛生営業振興助成交付金基金収支予算書の承認について (4)令和4年度会費及び負担金の賦課並びに納入の承認について (5)令和4年度役職員の報酬及び事務分掌の承認について (6)令和4年度資金運用計画の承認について (7)令和3年度臨時評議員会の開催の承認について

(2) 評議員会の開催

年月日	場 所	主 な 付 議 案 件
3. 6. 22	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1) 令和 2 年度事業報告について (2) 令和 2 年度資金運用報告について 議決事項 (1) 令和 2 年度計算書類の承認について (2) 役員を選任について (3) 令和 3 年度賛助会員会費及び納入時期の承認について
4. 3. 10	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1) 理事長等の職務執行状況の報告 (2) 令和 3 年度一般会計収支補正予算書及び生活衛生営業振興助成 交付金基金収支補正予算書について (3) 令和 4 年度事業計画書について (4) 令和 4 年度一般会計収支予算書及び生活衛生営業振興助成 交付金基金収支予算書について (5) 令和 4 年度資金運用計画について 議決事項 (1) 令和 4 年度会費及び負担金の賦課並びに納入の承認について (2) 令和 4 年度役職員の報酬及び事務分掌の承認について

(3) 監査会

年月日	場 所	監 査 内 容
3. 5. 17	静岡生衛会館 (第一研修室)	・ 令和 2 年度事業報告及び計算書類及びその付属明細書並び に財産目録についての監査

(4) 事務局会議及び日本政策金融公庫の融資説明会

年月日	場 所	会 議 名
3. 8. 2	静岡生衛会館 (第一研修室)	・ 事務局会議 (令和 3 年度静岡県生活衛生営業指導セン ターの各事業等について) ・ 融資説明会 (生活衛生業者に対する融資制度等)

(5) その他の会議・研修会

年月日	場 所	会 議 名
3. 9. 14	神奈川県横浜市	生衛業経営セミナー (神奈川会場)
4. 1. 24	Zoom での参加	生衛業経営セミナー (熊本会場)